

のだ治久

県政レポート

第9号

発行 / 静岡県議会議員
のだ治久事務所

〒410-2407 静岡県伊豆市柏久保1395-2

● TEL. 0558-99-9975

● FAX. 0558-99-9976

配達地域
指 定

ご挨拶

新しい年を迎え、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が拡大と収束を繰り返し、様々な対処・対策に迫られ、私たちの暮らしも大きく様変わりした目まぐるしい一年でした。

また、経済活動に於いては、大きな影響が出ています。昨年4月には特別措置法に基づく緊急事態宣言の発出に伴い、不要不急の外出自粛が呼びかけられたため、旅館・ホテル、飲食店、観光施設など宿泊観光業を中心に休業要請に応じ、市内の各観光地は完全にフリーズ状態が続きました。私の生まれ育った修善寺温泉も例外ではなく、いつもなら観光客と車が溢れるG・Wでさえも閑散とし、ほとんどの旅館や飲食店、土産物店は門戸を閉ざし、人影の消えた街の姿は、時が止まり、まるで一枚の写真を見ているようで胸が締め付けられる思いをしたことが忘れられません。「一日も早く、活気溢れる元気な街を取り戻さなくては!」その時の思いを鮮明に覚えています。素早い対応を見せた市の休業に対する協力金支給や県の中小企業に対する制度融資枠の拡大、国による特別給付金や持続化給付金、雇用調整助成金などのコロナ対策が功を奏し感染者の減少に沿って、少しずつ経済が回復し始めました。また、国によるGoToキャンペーンや県のバイ静岡元気旅など観光支援策を打ち出し、徐々にお客様が増え始め、秋には前年実績を上回る程の観光客で賑わい、交通事業者や飲食店、土産物店、仕入各種の業者を含め、街には活力が戻りつつありました。

しかし、12月頃から第3波が押し寄せ、再びコロナ感染者が急増しGoToキャンペーンの休止、首

都圏1都3県に緊急事態宣言発令など、予断を許さない事態に陥り、予約でほぼ満室だった旅館・ホテルではキャンセルが続出し、新たな予約はほぼ皆無の状態です。現時点(1月8日)では、コロナ感染拡大による景気の動向、一方でワクチン接種の効果など先行きが見通せない状況にあります。しばらくの間、緊張感と厳しい状態が続くことは避けられないと思われれます。また昨年、出荷が滞り、価格が暴落したワサビの先行きも心配です。改めて、地域経済の立て直しのため、市と県と国が連携し、早急に適切な対応策を取れるように、しっかりと取り組むことが急務です。

さらに、お年寄りや社会的弱者への対応と同様に、子供たちへの心配や懸念が尽きません。学校の休業による、授業や学習の遅れだけではなく、子供の居場所や心のケアは充分でしょうか、また、子供たちにとって学校行事の廃止や縮小化は、子供の成長過程に必要な不可欠で大切なイベントであり、その影響が心配です。さらに、マスク着用の励行は、幼少期に人の表情から相手の心の動きを読み取る能力が養われる時期といわれ、心の発育に影響が出ないか心配です。もちろん、再び、コロナ感染症拡大が懸念される中で子供たちの命と安全が最優先であることは言うまでもありません。さらには、進学を控えた受験生の不安とストレスを思うと心が痛みます。何とか無事に乗り切っていただきたいものです。

私たちは子供たちを守りながら心のケアを続け、コロナ感染症収束時には行政と学校、地域と家庭が連携して、コロナ禍に子供たちが失った大切なものを取り戻してあげたいと思っています。今後とも、地域の諸課題について、しっかり取り組んで参ります。引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。



6月議会 代表質問

6月議会にて2年ぶりの会派代表質問を行いました。時節がら質問項目の大半はコロナ感染症対策関連で、主に補正予算の実効性と進捗状況について、医療提供体制の整備や学校の臨時休業への対応、中小事業者への支援、観光産業の回復に向けた支援、今後の税収見込みと

財政運営への影響などについて答弁を求めました。また、全国に緊急事態宣言が拡大されてから休業要請が1週間遅れた県の判断と協力金の対象要件について厳しく質問し、さらに、知事の「命令するよりも、人々の力を引き出す」というリーダーシップの持論に対して、「知事の考えは平時のリーダーの在り方で、先頭に立って県民を守る姿勢が見えない。危機管理下のリーダーとして物足りない。」との反論し、論戦を繰り広げました。その様子が翌朝の新聞に“**新型コロナ県の休業要請判断巡り、危機下のリーダー像論戦**”と大きく報じられました。

委員会等報告

会派政調会 2度目の自民改革会議政調副会長として、県内67支部の要望事項を取りまとめ、補正予算や来年度事業を県当局と折衝、新規事業の立ち上げや予算確保に取り組んでいます。

公契約条例特別委員会 公共サービスの品質向上や労働環境整備・人材の確保などを目的に、県や事業者の責務などの理念を基本とした「議員提案条例」制定を目指し、2月議会に上程すべく、検討を重ねています。

スポーツ・文化観光委員会

副委員長として、政策管理・スポーツ・文化・総合教育・観光交流・空港振興の6部局が所管する施策や諸課題について調査するとともに、本会議から付託された議案などを審査しています。コロナ感染症対策のうち、観光分野への支援策である宿泊促進事業「今こそ静岡元気旅」の検討や検証、駿河湾フェリーの運航状況、東京2020オリンピック・パラリンピックへの対応など議論を重ねています。



FM 87.2 **FM IS** **『はるチャンネル』** **絶賛放送中!**
毎月/第2火曜日16時45分
第2土曜日11時45分

静岡県議会議員 **のだ治久事務所**
〒410-2407 静岡県伊豆市柏久保1395-2 ● TEL.0558-99-9975 ● FAX.0558-99-9976
 <http://noda-h.com/office>
E-mail info@noda-h.com
開所時間/ AM10:00~PM3:00 (月~金) (PM0:00~PM1:00を除く) ※都合により開所時間は変動する場合があります。

リサイクルショップ アストンさん
至大仁
のだ治久事務所
修善寺駅
鴻野写真館さん